

注3

大学番号：022

[平成28年度設置]

計画の区分：学部^{注1}の学科^{注2}の設置

注1

事前伺い

東京大学 文学部 人文学科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 東京大学
平成28年5月1日現在

目次

文学部

＜人文学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	該当なし
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	22
6. 留意事項等に対する履行状況等	該当なし
7. その他全般的事項	27

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 東京大学

(2) 大学名

東京大学

(3) 大学の位置

〒113-8654
東京都文京区本郷7丁目3番地1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)

平成28年度に報告する内容 → (28)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称 (学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	
文学部 人文学科 学士 (文学)	4年	350人	3年次 10人	1,420人

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	350 () []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	倍 ※点線枠内参照	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A										

※東京大学では, 各学部学科ごとに定めている入学定員を, 教養学部前期課程 (文科一類から三類, 理科一類から三類) に振り分けて入学者選抜を行っており, 学生は, 1~2年次は教養学部前期課程に在籍し, 3年次進学の際に「進学選択」により各学部各学科等に所属することになる。
 そのため, 各学部学科毎の「志願者数」「受験者数」「合格者数」「入学者数」は記載することができない。
 当該学科は平成28年度に設置されたが, 上記理由により, 学生の受入れを開始するのは, 平成28年度入学者が3年次に進学する平成30年度からのため, 入学定員超過率は記載することができない。

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について **外数** で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により, 我が国の大学 (大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出** してください。なお, 計算の際は **小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入** してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	※点線枠内参照
2年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次							[] ()	[] ()	
4年次									
計			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()			

※東京大学では、各学部学科ごとに定めている入学定員を、教養学部前期課程（文科一類から三類、理科一類から三類）に振り分けて入学者選抜を行っており、学生は、1～2年次は教養学部前期課程に在籍し、3年次進学の際に「進学選択」により各学部各学科等に所属することになる。
 当該学科は平成28年度に設置されたが、上記理由により、学生が在籍するのは、平成28年度入学者が3年次に進学する平成30年度からのため、在学者の状況は記載することができない。

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	人	人	平成28年度	人	人		%
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	人	人	平成29年度	人	人		%
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	人	人					#DIV/0! %

※東京大学では、各学部学科ごとに定めている入学定員を、教養学部前期課程(文科一類から三類、理科一類から三類)に振り分けて入学者選抜を行っており、学生は、1~2年次は教養学部前期課程に在籍し、3年次進学の際に「進学選択」により各学部各学科等に所属することになる。
当該学科は平成28年度に設置されたが、上記理由により、学生が在籍するのは、平成28年度入学者が3年次に進学する平成30年度からのため、退学者数は記載することができない。

- (注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
 - 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<文学部 人文学科>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択必修	選択	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 科目 共通 科目 群	研究倫理入門	3-4③		2		7						
	Academic Writing I	3-4①②		2								兼1
	Academic Writing II	3-4③④		2								兼1
	Academic Writing III	3-4①②		2								兼1
	Academic Writing IV	3-4③④		2								兼1
	多分野講義 I	3-4①②		2		1	1					
	多分野講義 II	3-4③④		2		1	1					
	多分野講義 III	3-4①②		2		1	1					
	多分野講義 IV	3-4③④		2								兼1
	多分野講義 V	3-4③④		2								兼1
小計 (10科目)				20		10	3	0	0	0		
人 文 学 フ ロ ン テ ィ ア 教 育 プ ロ グ ラ ム	死生学概論	3-4①②		2		1						
	死生学特殊講義 I	3-4③④		2		1	1					
	死生学特殊講義 II	3-4③④		2		1						
	死生学特殊講義 III	3-4①②		2			1					
	死生学演習 I	3-4③④		2		1	1					
	死生学演習 II	3-4①②		2			1					
	死生学演習 III	3-4③④		2		1						
	応用倫理概論	3-4①②		2		1						
	応用倫理特殊講義 I	3-4①②		2		1						
	応用倫理特殊講義 II	3-4①②		2		1						
	応用倫理特殊講義 III	3-4③④		2			1					
	応用倫理演習 I	3-4③④		2								兼1
	応用倫理演習 II	3-4①②		2		1						
	応用倫理演習 III	3-4③④		2			1					
	人文情報学概論 I	3-4①②		2		2						兼1
	人文情報学概論 II	3-4③④		2		2						兼1
	人文情報学特殊講義 I	3-4①②		2		1						
	人文情報学特殊講義 II	3-4③④		2		1						
	人文情報学特殊講義 III	3-4②		2		2	1					
	文化資源学入門 I	3-4①②		2		1						
	文化資源学入門 II	3-4③④		2			1					
	文化資源学特殊講義 I	3-4①②		2		1						
	文化資源学特殊講義 II	3-4③④		2		1						
	文化資源学特殊講義 III	3-4③④		2		1						
小計 (24科目)				48		21	8	0	0	0		
哲 学	哲学概論 I	3-4①②		2		1						
	哲学概論 II	2③④		2		1						
	西洋哲学史概説第1部 I	3-4①②		2								兼1
	西洋哲学史概説第1部 II	3-4③④		2								兼1
	西洋哲学史概説第2部 I	3-4①②		2			1					
	西洋哲学史概説第2部 II	3-4③④		2			1					
	哲学特殊講義 I	3-4①②		2		1						
	哲学特殊講義 II	3-4①②		2		1						
	哲学特殊講義 III	3-4①②		2				1				
	哲学特殊講義 IV	3-4③④		2				1				
	哲学演習 I	3-4①②		2		1						
	哲学演習 II	3-4③④		2		1						
	哲学演習 III	3-4①②		2		1						
	哲学演習 IV	3-4③④		2		1						
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12			2	1	1				
小計 (15科目)			12	28	0	10	3	3	0	0		
中	中国思想文化学概論 I	3-4③④		2		1						
	中国思想文化史概論 II	3-4①②		2		1						
	中国思想文化史概説 I	3-4①②		2		1						
	中国思想文化史概説 II	3-4③④		2		1						

中国思想文化学	中国思想文化学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2	1		1					
	中国思想文化学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1						
	中国思想文化学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2							兼1	
	中国思想文化学特殊講義Ⅳ	3・4④	2							兼1	
	中国思想文化学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	中国思想文化学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	中国思想文化学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	中国思想文化学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		2	2					
小計(13科目)			12	24	0	11	3	0	1	0	
インド哲学仏教学	インド哲学概論	2④	2		1						
	インド哲学史概説Ⅰ	3・4①②	2		1						
	インド哲学史概説Ⅱ	3・4③④	2		1						
	仏教概論Ⅰ	3・4①②	2		1						
	仏教概論Ⅱ	3・4③④	2		1						
	比較仏教論	3・4①②	2		1						
	インド哲学仏教学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1				1		
	インド哲学仏教学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2		1						
	インド哲学仏教学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1
	インド哲学仏教学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2								兼1
	インド哲学仏教学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	インド哲学仏教学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	インド哲学仏教学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	インド哲学仏教学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	特別演習(特別演習指導を含む)	4③④	12		4						
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		4							
小計(16科目)			0	52	0	20	0	0	1	0	
倫理学	倫理学概論Ⅰ	3・4①②	2		1						
	倫理学概論Ⅱ	3・4③④	2		1						
	西洋倫理思想史概説Ⅰ	3・4①②	2								兼1
	西洋倫理思想史概説Ⅱ	2③④	2								兼1
	東洋倫理思想史概説Ⅰ	3・4①②	2		1						
	東洋倫理思想史概説Ⅱ	2③④	2		1						
	倫理学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2								兼1
	倫理学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2								兼1
	倫理学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2								兼1
	倫理学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2								兼1
	倫理学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	倫理学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	倫理学演習Ⅲ	2③④	2		1						
	倫理学演習Ⅳ	3・4①②	2		1						
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		3						
小計(15科目)			12	28	0	11	0	0	0	0	
宗教学宗教史学	宗教学概論Ⅰ	2③④	2		1						
	宗教学概論Ⅱ	3・4①②	2			1					
	宗教史概説Ⅰ	3・4①②	2		1						
	宗教史概説Ⅱ	2③④	2		1						
	宗教学宗教史学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2								兼1
	宗教学宗教史学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2								兼1
	宗教学宗教史学特殊講義Ⅲ	3・4④	2								兼1
	宗教学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	宗教学演習Ⅱ	2③④	2		1						
	宗教学演習Ⅲ	3・4①②	2			1					
	宗教史学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	宗教史学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	宗教史学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		3	2					
	小計(14科目)			12	26	0	11	4	0	0	0
美学芸術学	美学概論	2③④	2		1						
	芸術学概論	3・4①②	2		1						
	原典講読Ⅰ	3・4①②	2		1						
	原典講読Ⅱ	3・4①②	2		1			1			
	美学史講義	3・4③④	2								兼1
	美学芸術学特殊講義Ⅰ	2③④	2		1						
	美学芸術学特殊講義Ⅱ	2③④	2		1						
	美学芸術学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1
	美学芸術学特殊講義Ⅳ	3・4②	2								兼1
	美学芸術学演習Ⅰ	3・4③④	2		1						

	美学芸術学演習Ⅱ	3・4①②	2		1						
	美学芸術学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	美学芸術学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		3						
	小計（14科目）		12	26	0	13	0	0	1	0	
イスラム学	イスラム学概論Ⅰ	2③	2		1						
	イスラム学概論Ⅱ	3・4①②	2			1					
	イスラム史概説	3・4①②	2								兼1
	イスラム学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2			1					
	イスラム学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2								兼1
	イスラム学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1
	イスラム学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2								兼1
	イスラム学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	イスラム学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	イスラム学演習Ⅲ	3・4①②	2				1				
	イスラム学演習Ⅳ	3・4③④	2				1				
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		1	1					
	小計（12科目）		12	22	0	4	5	0	0	0	
歴史共通科目	史学概論	2③④	2		1						
	小計（1科目）		2	0	0	1	0	0	0	0	
日本史学	日本史学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1						
	日本史学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2		1						
	日本史学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2		1						
	日本史学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2		1						
	日本史学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2								兼1
	日本史学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2								兼1
	古文書学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2			1		1			
	古文書学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2			1					
	日本史学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	日本史学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	日本史学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	日本史学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	日本史学演習Ⅴ	3・4①②	2		1						
	日本史学演習Ⅵ	3・4③④	2		1						
	日本史学演習Ⅶ	3・4①②	2		1						
	日本史学演習Ⅷ	3・4③④	2		1						
		卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		4	2				
	小計（17科目）		12	32	0	16	4	0	1	0	
東洋史学	東洋史学研究入門	2③④	2		1	1					
	東洋史学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1						
	東洋史学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2			1					
	東洋史学特殊講義Ⅲ	2③④	2			1					
	東洋史学特殊講義Ⅳ	2③④	2			1					
	東洋史学特殊講義Ⅴ	3・4①②	2								兼1
	東洋史学特殊講義Ⅵ	3・4③④	2								兼1
	東洋史学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	東洋史学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	東洋史学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	東洋史学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	東洋史学演習Ⅴ	3・4①②	2			1					
	東洋史学演習Ⅵ	3・4①②	2			1					
	東洋史学演習Ⅶ	3・4③④	2			1					
	東洋史学演習Ⅷ	3・4①②	2			1					
		卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		1	4				
	小計（16科目）		12	30	0	7	12	0	0	0	
西洋史学	西洋史学研究入門	2③④	2		3	2					
	西洋史学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1						
	西洋史学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1						
	西洋史学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2		1						
	西洋史学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2		1						
	西洋史学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2								兼1
	西洋史学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2								兼1
	西洋史学演習Ⅰ	3・4③④	2		1						
	西洋史学演習Ⅱ	3・4①②	2		1						

字	西洋史学演習Ⅲ	3・4③④	2		1						
	西洋史学演習Ⅳ	3・4①②	2		1						
	西洋史学演習Ⅴ	3・4③④	2		1						
	西洋史学演習Ⅵ	3・4①②	2			1					
	西洋史学演習Ⅶ	3・4③④	2			1					
	西洋史学演習Ⅷ	3・4①②	2			1					
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		3	2					
	小計（16科目）			12	30	0	15	7	0	0	0
考古学	考古学概論Ⅰ	2③④	2		1						
	考古学概論Ⅱ	3・4①②	2		1						
	考古学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1						
	考古学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1						
	考古学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2		1						
	考古学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2								
	考古学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2								
	考古学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2								
	考古学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	考古学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	考古学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	考古学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	考古学演習Ⅴ	3・4①②	2		1						
	考古学演習Ⅵ	3・4③④	2		1						
	野外考古学Ⅰ	3・4①	2								
	野外考古学Ⅱ	3・4②	2			1		1			
	博物館学実習B	3・4②	3			1			1		
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		3							
小計（18科目）			12	35	0	14	2	0	2	0	
美術史学	美術史調査方法論Ⅰ	3・4①②	2		1						
	美術史調査方法論Ⅱ	3・4③④	2		1						
	美術史学特殊講義Ⅰ	2④	2		1						
	美術史学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1						
	美術史学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2		1						
	美術史学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2			1					
	美術史学特殊講義Ⅴ	3・4①②	2			1					
	美術史学特殊講義Ⅵ	3・4③④	2								
	美術史学特殊講義Ⅶ	3・4③④	2								
	美術史学特殊講義Ⅷ	3・4①②	2								
	美術史学演習Ⅰ	3・4①②	2		1	1					
	美術史学演習Ⅱ	3・4③④	2		1	1					
	美術史学演習Ⅲ	3・4①②	2		2	1					
	美術史学演習Ⅳ	3・4①②	2		1						
	美術史学演習Ⅴ	3・4③④	2		1						
	美術史学演習Ⅵ	3・4②	2			1					
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	1						
小計（17科目）			12	32	0	13	7	0	0	0	
言語学	言語学概論Ⅰ	2③	2		2	1					
	言語学概論Ⅱ	2④	2		2	1					
	比較言語学Ⅰ	3・4①②	2			1					
	比較言語学Ⅱ	2③④	2			1					
	音声学Ⅰ	2③④	2		1						
	音声学Ⅱ	3・4①②	2		1						
	言語学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1						
	言語学特殊講義Ⅱ	2③④	2		1						
	言語学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								
	言語学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2								
	言語学演習Ⅰ	3・4①②	2		2						
	言語学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	言語学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	言語学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	1					
小計（15科目）			0	40	0	15	5	0	0	0	
日本語学	国語学概論Ⅰ	3・4③④	2		1						
	国語学概論Ⅱ	3・4①②	2			1					
	国語学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1						
	国語学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2		1						
	国語学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								
	国語学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2								
	国語学演習Ⅰ	3・4①②	2		1						

(国語)	国語学演習Ⅱ	3・4③④	2	1						
	国語学演習Ⅲ	3・4①②	2	1						
	国語学演習Ⅳ	3・4③④	2	1						
	特別演習(特別演習指導を含む)	4③④	12							
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	2	1					
小計(12科目)			0	44	0	9	2	0	0	0
日本語日本文学 (国文学)	国文学概論	2③④	2	1						
	日本書誌学概論	3・4②	2	2			1			
	日本文学史	3・4①②	2	1						
	国文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2	1						
	国文学特殊講義Ⅱ	2③④	2	1						
	国文学特殊講義Ⅲ	3・4④	2	5	1					
	国文学特殊講義Ⅳ	3・4②	2	1						
	国文学特殊講義Ⅴ	2③	2							兼1
	国文学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2							兼1
	国文学演習Ⅰ	3・4①②	2	1						
	国文学演習Ⅱ	3・4③④	2	1						
	国文学演習Ⅲ	3・4①②	2	1						
	国文学演習Ⅳ	3・4③④	2	1						
	国文学演習Ⅴ	3・4③④	2	1						
	国文学演習Ⅵ	3・4①②	2	1						
国文学演習Ⅶ	3・4③④	2	1							
国文学演習Ⅷ	3・4①②	2	1							
卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	5	1						
小計(18科目)			12	34	0	25	2	0	1	0
中国語中国文学	中国語学概論	2③④	2	1						
	中国言語文化論	3・4①②	2							兼1
	中国語学中国文学特殊講義Ⅰ	2③④	2	1						
	中国語学中国文学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2	1						
	中国語学中国文学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2	1						
	中国語学中国文学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2	1						兼1
	中国語学中国文学演習Ⅰ	3・4①②	2	1						
	中国語学中国文学演習Ⅱ	3・4①②	2	1						
	中国語学中国文学演習Ⅲ	3・4③④	2	1						
	中国語学中国文学演習Ⅳ	3・4③④	2	1						
	特別演習(特別演習指導を含む)	4③④	12							
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	3						
小計(12科目)			0	44	0	12	0	0	0	0
インド語インド文学	印度語学概論Ⅰ	3・4①②	2	1						
	印度語学概論Ⅱ	3・4③④	2	1						
	印度文学史概説Ⅰ	3・4①②	2	1						
	印度文学史概説Ⅱ	3・4③④	2	1						
	印度語学印度文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2							兼1
	印度語学印度文学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2							兼1
	印度語学印度文学特殊講義Ⅲ	3・4④	2							兼1
	印度語学印度文学演習Ⅰ	3・4①②	2	1						
	印度語学印度文学演習Ⅱ	3・4③④	2	1						
	印度語学印度文学演習Ⅲ	3・4①②	2	1						
	印度語学印度文学演習Ⅳ	3・4③④	2	1						
	特別演習(特別演習指導を含む)	4③④	12	1	1					
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12	1	1					
小計(13科目)			0	46	0	7	3	0	0	0
英語英米文学	英語学概論Ⅰ	3・4①②	2	1						
	英語学概論Ⅱ	3・4③④	2	1						
	英文学史概説Ⅰ	3・4③④	2		1					
	英文学史概説Ⅱ	3・4①②	2	1						
	米文学史概説Ⅰ	3・4①②	2		1					
	米文学史概説Ⅱ	3・4③④	2		1					
	英語学英米文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1					
	英語学英米文学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2		1					
	英語学英米文学特殊講義Ⅲ	3・4③④	2	1						
	英語学英米文学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2			1				
	英語学英米文学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2							
	英語学英米文学特殊講義Ⅵ	2③④	2							兼1
	英語圏言語文化特殊講義	3・4①②	2	1						兼1
	英語学英米文学演習Ⅰ	3・4①②	2	1						
英語学英米文学演習Ⅱ	3・4③④	2	1							
英語学英米文学演習Ⅲ	3・4①②	2	1							

	英語学英米文学演習Ⅳ	3・4③④	2		1							
	英語学英米文学演習Ⅴ	3・4①②	4			1						
	英語学英米文学演習Ⅵ	3・4①②	2				1					
	英語学英米文学演習Ⅶ	3・4③④	2				1					
	英語学英米文学演習Ⅷ	3・4①②	2				1					
	英語圏言語文化演習	3・4③④	2		1							
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	3	1					
	小計（23科目）		0	58	0	12	12	2	0	0		
ドイツ語学 ドイツ文学	ドイツ語学概論Ⅰ	3・4①②	2		1							
	ドイツ語学概論Ⅱ	3・4③④	2		1							
	ドイツ文学史概説Ⅰ	3・4①②	2			1						
	ドイツ文学史概説Ⅱ	3・4③④	2			1						
	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2			1						
	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2			1						
	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1	
	ドイツ語学ドイツ文学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2								兼1	
	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅰ	3・4①②	2		1							
	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅱ	3・4③④	2		1							
	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅲ	3・4①②	2		1							
	ドイツ語学ドイツ文学演習Ⅳ	2③④	2		1							
	ドイツ語圏言語文化	3・4①	2		1							
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	2						
	小計（14科目）		0	38	0	9	6	0	0	0		
フランス語学 フランス文学	フランス語学概論Ⅰ	3・4①②	2		1							
	フランス語学概論Ⅱ	3・4④	2									兼1
	フランス文学史概説	2③④	2		1							
	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅰ	2③④	2		1							
	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅱ	2③④	2		1							
	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2									兼1
	フランス語学フランス文学特殊講義Ⅳ	2③④	2									兼1
	フランス語学フランス文学演習Ⅰ	3・4③④	2		1							
	フランス語学フランス文学演習Ⅱ	3・4①②	2		1							
	フランス語学フランス文学演習Ⅲ	3・4③④	2		1							
	フランス語学フランス文学演習Ⅳ	3・4①②	2		1							
	フランス語圏文化	2③④	2		1							
卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		4	1							
	小計（13科目）		0	36	0	13	1	0	0	0		
スラヴ語学 スラヴ文学	スラヴ語学概論	3・4①②	2		1							
	スラヴ文学史概説	3・4①②	2		1							
	スラヴ語学スラヴ文学特殊講義Ⅰ	2③④	2		1							
	スラヴ語学スラヴ文学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1							
	スラヴ語学スラヴ文学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2									兼1
	スラヴ語学スラヴ文学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2									兼1
	スラヴ語学スラヴ文学演習Ⅰ	3・4①②	2		1							
	スラヴ語学スラヴ文学演習Ⅱ	3・4③④	2		1							
	スラヴ語学スラヴ文学演習Ⅲ	3・4③④	2		1							
	スラヴ語学スラヴ文学演習Ⅳ	3・4③④	2		1							
	スラヴ語圏言語文化(1)	3・4①②	2		1							
	スラヴ語圏言語文化(2)	3・4③④	2		1							
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2							
	小計（13科目）		12	24	0	12	0	0	0	0		
南欧語学 南欧文学	イタリア語学概論Ⅰ	3・4①②	2		1							
	イタリア語学概論Ⅱ	3・4③④	2		1							
	イタリア文学史概説Ⅰ	3・4①	2		1							
	イタリア文学史概説Ⅱ	3・4②	2		1							
	イタリア語学イタリア文学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1							
	イタリア語学イタリア文学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2		1							
	イタリア語学イタリア文学特殊講義Ⅲ	2③④	2									兼1
	イタリア語学イタリア文学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2									兼1
	イタリア語学イタリア文学演習Ⅰ	3・4①②	2		1							
	イタリア語学イタリア文学演習Ⅱ	3・4③④	2		1							
	イタリア語学イタリア文学演習Ⅲ	3・4①②	2			1						
	イタリア語学イタリア文学演習Ⅳ	3・4③④	2			1						
	南欧語圏言語文化特殊講義	3・4③④	2			1						
	南欧語圏言語文化演習Ⅰ	3・4①②	2		1							
	南欧語圏言語文化演習Ⅱ	3・4③④	2		1							
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		2	1						
	小計（16科目）		0	42	0	12	4	0	0	0		

現代文芸論	比較文学概論	2③④	2		1							
	現代文芸論概説Ⅰ	3・4①②	2		1	1		1				
	現代文芸論概説Ⅱ	3・4①②	2		1							
	近代語学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1							
	近代語学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2		1							
	近代語学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2									兼1
	近代文学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1				1			
	近代文学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2			1						
	近代文学特殊講義Ⅲ	2③④	2									兼1
	現代文芸論演習Ⅰ	3・4①②	2		1							
	現代文芸論演習Ⅱ	3・4①②	2				1					
	現代文芸論演習Ⅲ	3・4①②	2				1					
	近代語学近代文学演習	3・4③④	2				1					
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		1	1						
小計(14科目)			12	26	0	8	6	0	2	0		
西洋古典学	西洋古典学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1							
	西洋古典学特殊講義Ⅱ	2③④	2		1							
	西洋古典学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2		1				1			
	西洋古典学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2		1				1			兼1
	西洋古典学演習Ⅰ	3・4①②	2		1							
	西洋古典学演習Ⅱ	3・4③④	2		1							
	西洋古典学演習Ⅲ	3・4①②	2									兼1
	西洋古典学演習Ⅳ	3・4③④	2									兼1
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		1							
小計(9科目)			0	28	0	7	0	0	2	0		
心理学	心理学概論Ⅰ	3・4①②	2		1							
	心理学概論Ⅱ	3・4③④	2			1						
	心理学統計Ⅰ	3・4①②	2									兼1
	心理学統計Ⅱ	3・4③④	2									兼1
	心理学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1							
	心理学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2		1							
	心理学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2									兼1
	心理学特殊講義Ⅳ	3・4③④	2									兼1
	心理学演習Ⅰ	3・4①②	2		1							
	心理学演習Ⅱ	3・4③④	2		1							
	心理学演習Ⅲ	3・4①②	2		1							
	心理学演習Ⅳ	3・4③④	2		1							
	心理学実験演習Ⅰ	2③④	4		2	1			1			
	心理学実験演習Ⅱ	3・4①	2		2	1						
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		3	1						
小計(15科目)			12	30	0	14	4	0	1	0		
社会心理学	社会心理学概論Ⅰ	3・4①②	2		1							
	社会心理学概論Ⅱ	3・4①②	2									
	社会心理学統計Ⅰ	2③④	2									
	社会心理学統計Ⅱ	3・4①②	2									
	社会心理学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2									兼1
	社会心理学特殊講義Ⅱ	3・4④	2									兼1
	社会心理学特殊講義Ⅲ	3・4②	2									兼1
	社会心理学演習Ⅰ	3・4①②	2		1							
	社会心理学演習Ⅱ	3・4①②	2		1							
	社会心理学演習Ⅲ	3・4③④	2			1						
	社会心理学実習Ⅰ	2③④	4		1				1			
	社会心理学実習Ⅱ	3・4①②	2		1				1			
	社会心理学実習Ⅲ	3・4③④	2		1							
	社会心理学実習Ⅳ	3・4①②	2			1			1			
	特別演習(特別演習指導を含む)	4③④	12		2	1						
	卒業論文(卒業論文指導を含む)	4③④	12		2	1						
小計(16科目)			0	54	0	10	4	0	3	0		
社会学	社会学概論	2③④	4		5	5						
	社会学史概説	3・4①②	4			1						
	社会調査	2③④	4		1							
	社会学特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1							
	社会学特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1							
	社会学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2		1							
	社会学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2			1						
	社会学特殊講義Ⅴ	3・4③④	2									兼1
	社会学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2									兼1
	社会学演習Ⅰ	3・4①②	2		1							

	社会学演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	社会学演習Ⅲ	3・4①②	2		1						
	社会学演習Ⅳ	3・4③④	2		1						
	社会学演習Ⅴ	3・4①②	2		1						
	社会学演習Ⅵ	3・4③④	2		1						
	社会学演習Ⅶ	3・4①②	2		1						
	社会学演習Ⅷ	3・4③④	2		1						
	卒業論文（卒業論文指導を含む）	4③④	12		4	3					
小計（18科目）			12	40	0	21	10	0	0	0	
共通講義	文化資源学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2		1						兼2
	文化資源学特殊講義Ⅴ	3・4①②	2		1						
	文化資源学特殊講義Ⅵ	3・4①②	2		1						
	博物館展示論	3・4③④	2		1						
	文化施設経営論	3・4①②	2			1					
	博物館空間表現実習	3・4①②	2								兼4
	韓国朝鮮文化特殊講義Ⅰ	3・4③④	2		1						
	韓国朝鮮文化特殊講義Ⅱ	3・4①②	2		1						
	韓国朝鮮文化特殊講義Ⅲ	3・4①②	2		1						
	韓国朝鮮文化特殊講義Ⅳ	3・4③④	2		1						
	韓国朝鮮文化演習Ⅰ	3・4③④	2		1						
	韓国朝鮮文化演習Ⅱ	3・4①②	2		1						
	韓国朝鮮文化演習Ⅲ	3・4③④	2		1						
	韓国朝鮮文化演習Ⅳ	3・4①②	2		1						
	文化交流特殊講義Ⅰ	3・4①②	2		1						
	文化交流特殊講義Ⅱ	3・4③④	2								兼1
	文化交流演習Ⅰ	3・4①②	2		1						
	文化交流演習Ⅱ	3・4③④	2		1						
	文化環境学特殊講義Ⅰ	3・4①②	2								兼1
	文化環境学特殊講義Ⅱ	3・4③④	2								兼1
	文化環境学特殊講義Ⅲ	3・4①②	2								兼1
	文化環境学特殊講義Ⅳ	3・4①②	2								兼1
	情報メディア論Ⅰ	3・4①②	2								兼1
	情報メディア論Ⅱ	3・4③④	2								兼1
	文化人類学	3・4③④	2			1					
	地理学Ⅰ	3・4①②	2								兼1
	地理学Ⅱ	3・4③④	2								兼1
	電算機応用Ⅰ	3・4①②	2								兼1
	電算機応用Ⅱ	3・4③④	2								兼1
	精神療法	3・4③	2								兼1
	書道	3・4③④	2								兼1
	漢文学	2③④	2								兼1
	法律学	3・4③④	2			1					
	地誌	3・4①②	2								兼1
	博物館資料論（美術工芸品）	3・4①	2		1						
	博物館資料論（歴史資料）	3・4③④	2								兼1
	博物館学実習A	3・4④	3			1		1			
	博物館学実習C	3・4④	1		1						
	学外館園実習	3・4通	1		2	1					
	日本の思想と宗教	3・4①②	2								兼1
	近代日本の文化と社会	3・4③④	2								兼1
	中国語前期Ⅰ	3・4①②	2								兼1
	中国語前期Ⅱ	3・4③④	2								兼1
	中国語後期Ⅰ	3・4①②	2								兼1
	中国語後期Ⅱ	3・4③④	2								兼1
英語後期Ⅰ	3・4①②	2								兼1	
英語後期Ⅱ	3・4①②	2								兼1	
英語後期Ⅲ	3・4③④	2								兼1	
英語後期Ⅳ	3・4①②	2								兼1	
英語後期Ⅴ	3・4③④	2								兼1	
英語後期Ⅵ	3・4③④	2								兼1	
ドイツ語前期Ⅰ	3・4①②	2								兼1	
ドイツ語前期Ⅱ	3・4③④	2								兼1	
ドイツ語後期Ⅰ	3・4①②	2								兼1	
ドイツ語後期Ⅱ	3・4③④	2								兼1	
フランス語前期Ⅰ	3・4①②	2								兼1	
フランス語前期Ⅱ	3・4③④	2								兼1	
フランス語後期Ⅰ	3・4①②	2								兼1	
フランス語後期Ⅱ	3・4③④	2								兼1	
ロシア語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1	

ロシア語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ロシア語中級	3・4①②	2								兼1
イタリア語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
イタリア語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
イタリア語中級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
イタリア語中級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
スペイン語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
スペイン語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
スペイン語中級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
スペイン語中級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ポルトガル語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ポルトガル語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ヒンディー語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ヒンディー語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
韓国朝鮮語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
韓国朝鮮語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
アラビア語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
アラビア語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ペルシア語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ペルシア語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ギリシャ語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ギリシャ語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ラテン語初級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ラテン語初級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
ラテン語中級Ⅰ	3・4①②	2								兼1
ラテン語中級Ⅱ	3・4③④	2								兼1
チベット語Ⅰ	3・4①②	2								兼1
チベット語Ⅱ	3・4③④	2								兼1
原典を読むⅠ	3・4①②	2			1					
原典を読むⅡ	3・4①②	2			1					
原典を読むⅢ	3・4③④	2			1					
小計(91科目)		0	181	0	22	5	0	1	0	

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択必修	選択	計	必修	選択必修	選択	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
17	513	0	530	17	513	0	530	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩〇分)		
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	〇〇短期大学と共用			
	m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			(例) 平成28年4月 専任教授1名を新規採用のため (28)		
	〇〇学部 〇〇学科		(例) 16 -15 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	m ²							
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	m ²							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	東京大学								
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開設年度	所在地	備考
	年	人	年次	人		倍			
学士課程 教養学部（前期課程） 文科一類 文科二類 文科三類 理科一類 理科二類 理科三類								東京都目黒区 駒場3-8-1	本学では、各学部学科ごとに定めている入学定員を、教養学部前期課程（文科一類から三類、理科一類から三類）に振り分けて入学者選抜を行っている。学生は、1～2年次は教養学部前期課程に在籍し、3年次進学の際に「進学選択」（平成27年度までは「進学振分け」）により各学部各学科等に所属することになる。 そのため、学士課程の平均入学定員充足率については、教養学部前期課程文科一類、文科二類、文科三類、理科一類、理科二類、理科三類で算出した。
文科一類 法学部 第1類、第2類、第3類	4	400	—	1600	学士（法学）	1.03	S24年度	東京都文京区 本郷7-3-1	算出に使用した各定員は以下の通り。 文科一類 415名 文科二類 365名 文科三類 485名 理科一類 1,147名 理科二類 551名 理科三類 100名
文科二類 経済学部 経済学科 経営学科 金融学科	4 4 4	170 100 70	— — —	680 400 280	学士（経済学） 学士（経済学） 学士（経済学）	1.00	S24年度 S24年度 H19年度	東京都文京区 本郷7-3-1	
文科三類 文学部 人文学科 思想文化学科 歴史文化学科 言語文化学科 行動文化学科 教育学部 総合教育科学科	4 4 4 4 4 4	350 90 60 160 40 95	10 — — — 10 —	350 270 180 480 140 380	学士（文学） 学士（文学） 学士（文学） 学士（文学） 学士（文学） 学士（教育学）	1.02	H28年度 S24年度 S24年度 S24年度 S24年度 H7年度	東京都文京区 本郷7-3-1 同上	
理科一類 工学部 社会基盤学科 建築学科 都市工学科 機械工学科 機械情報工学科 航空宇宙工学科 精密工学科 電子情報工学科 電気電子工学科 物理工学科 計数工学科 マテリアル工学科 応用化学科 化学システム工学科 化学生命工学科 システム創成学科	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	40 60 50 85 40 52 45 40 75 50 55 75 55 50 50 50 116	— — — — — — — — — — — — — — — — — —	160 240 200 340 160 208 180 160 300 200 220 300 220 200 200 464	学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学） 学士（工学）	1.03	H16年度 S24年度 S24年度 H21年度 H3年度 S24年度 H18年度 H3年度 H20年度 S24年度 S24年度 H11年度 H6年度 H6年度 H6年度 H12年度	東京都文京区 本郷7-3-1	
理学部 数学科 情報科学科 物理学科 天文学科 地球惑星物理学科	4 4 4 4 4	44 24 69 5 32	— — — — —	176 96 276 20 128	学士（理学） 学士（理学） 学士（理学） 学士（理学） 学士（理学）		S24年度 S50年度 S24年度 S24年度 S24年度	同上	

理科二類						1.01			
理学部								東京都文京区 本郷7-3-1	
地球惑星環境学科	4	19	—	76	学士（理学）	S24年度			
化学科	4	44	—	176	学士（理学）	S24年度			
生物化学科	4	15	—	60	学士（理学）	S24年度			
生物学科	4	18	—	72	学士（理学）	S24年度			
生物情報科学科	4	10	—	40	学士（理学）	H19年度			
農学部								東京都文京区 弥生1-1-1	
応用生命科学課程	4	152	—	594	学士（農学）	H6年度			
環境資源科学課程	4	108	—	446	学士（農学）	H18年度			
獣医学課程	6	30	—	180	学士（獣医学）	H6年度			
薬学部								東京都文京区 本郷7-3-1	
薬科学科	4	72	—	288	学士（薬科学）	H18年度			
薬学科	6	8	—	48	学士（薬学）	H18年度			
医学部								東京都文京区 本郷7-3-1	健康科学・看護学科から名称変更
健康総合科学科	4	40	—	160	学士（保健学）	H22年度			
理科三類						1.05			
医学部								東京都文京区 本郷7-3-1	
医学科	6	110	—	660	学士（医学）	S24年度			
教養学部（後期課程）								東京都目黒区 駒場3-8-1	教養学部については、各類で定めた入学定員数と各類から主に進学できる学科定員数の範囲内で、進学できるようになっている。
教養学科	4	65	—	260		H23年度			
統合自然科学科	4	50	—	200		H23年度			
学際科学科	4	25	—	100		H23年度			
※学部前期課程の各科類の学生が主に進学できる後期課程の学部・学科は上記のとおり。学部・学科によっては、上記以外からの進学もできる場合がある。									

修士課程・博士課程	年	人	年次	人	倍		
人文社会系研究科							
基礎文化研究専攻 (M)	2	55	—	110	修士(文学)、 修士(心理学)	0.48	H 7年度
基礎文化研究専攻 (D)	3	30	—	90	博士(文学)、 博士(心理学)	0.58	H 7年度
日本文化研究専攻 (M)	2	28	—	56	修士(文学)	0.55	H 7年度
日本文化研究専攻 (D)	3	16	—	48	博士(文学)	0.70	H 7年度
アジア文化研究専攻 (M)	2	38	—	76	修士(文学)	0.36	H 7年度
アジア文化研究専攻 (D)	3	21	—	63	博士(文学)	0.53	H 7年度
欧米系文化研究専攻 (M)	2	33	—	66	修士(文学)	1.04	H 7年度
欧米系文化研究専攻 (D)	3	19	—	57	博士(文学)	1.10	H 7年度
社会文化研究専攻 (M)	2	16	—	32	修士(文学)、 修士(社会学)、 修士(社会心理学)	0.81	H 7年度
社会文化研究専攻 (D)	3	10	—	30	博士(文学)、 博士(社会学)、 博士(社会心理学)	0.66	H 7年度
文化資源学研究専攻 (M)	2	11	—	22	修士(文学)	0.72	H12年度
文化資源学研究専攻 (D)	3	6	—	18	博士(文学)	0.50	H12年度
韓国朝鮮文化研究専攻 (M)	2	12	—	24	修士(文学)	0.37	H14年度
韓国朝鮮文化研究専攻 (D)	3	6	—	18	博士(文学)	0.44	H14年度
教育学研究科							
総合教育科学専攻 (M)	2	67	—	134	修士(教育学)	1.04	H 7年度
総合教育科学専攻 (D)	3	37	—	111	博士(教育学)	0.93	H 7年度
学校教育高度化専攻 (M)	2	21	—	42	修士(教育学)	1.09	H18年度
学校教育高度化専攻 (D)	3	12	—	36	博士(教育学)	0.97	H18年度
法学政治学研究科							
総合法政専攻 (M)	2	20	—	40	修士(法学)	0.95	H16年度
総合法政専攻 (D)	3	40	—	120	博士(法学)	0.42	H16年度
経済学研究科							
経済理論専攻 (M)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	H 8年度
経済理論専攻 (D)	3	—	—	—	博士(経済学)	—	H 8年度
現代経済専攻 (M)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	H 6年度
現代経済専攻 (D)	3	—	—	—	博士(経済学)	—	H 6年度
経営専攻 (M)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	H19年度
経営専攻 (D)	3	—	—	—	博士(経済学)	—	H19年度
経済史専攻 (M)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	H 8年度
経済史専攻 (D)	3	—	—	—	博士(経済学)	—	H 8年度
金融システム専攻 (M)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	H17年度
金融システム専攻 (D)	3	—	—	—	博士(経済学)	—	H17年度
経済専攻 (M)	2	60	—	120	修士(経済学)	1.07	H27年度
経済専攻 (D)	3	27	—	54	博士(経済学)	0.90	H27年度
マネジメント専攻 (M)	2	50	—	100	修士(経営学)	1.03	H27年度
マネジメント専攻 (D)	3	8	—	16	博士(経営学)	0.37	H27年度
総合文化研究科							
言語情報科学専攻 (M)	2	30	—	60	修士(学術)、 修士(国際貢献)、 修士(欧州研究)	0.83	H 5年度
言語情報科学専攻 (D)	3	23	—	69	博士(学術)、 博士(国際貢献)	0.79	H 5年度
超域文化科学専攻 (M)	2	40	—	80	修士(学術)、 修士(国際貢献)、 修士(欧州研究)	0.82	H 8年度
超域文化科学専攻 (D)	3	26	—	78	博士(学術)、 博士(国際貢献)	0.62	H 8年度
地域文化研究専攻 (M)	2	44	—	88	修士(学術)、 修士(国際貢献)、 修士(欧州研究)	0.50	H 8年度
地域文化研究専攻 (D)	3	26	—	78	博士(学術)、 博士(国際貢献)	0.79	H 8年度
国際社会科学専攻 (M)	2	37	—	74	修士(学術)、 修士(国際貢献)、 修士(欧州研究)	0.86	H 8年度
国際社会科学専攻 (D)	3	22	—	66	博士(学術)、 博士(国際貢献)	0.77	H 8年度
広域科学専攻 (M)	2	118	—	236	修士(学術)、 修士(国際貢献)、 修士(欧州研究)	0.99	H 6年度
広域科学専攻 (D)	3	74	—	222	博士(学術)、 博士(国際貢献)	0.80	H 6年度
理学系研究科							
物理学専攻 (M)	2	130	—	260	修士(理学)	0.82	H 5年度
物理学専攻 (D)	3	79	—	237	博士(理学)	0.97	H 5年度
天文学専攻 (M)	2	23	—	46	修士(理学)	0.82	H 5年度
天文学専攻 (D)	3	14	—	42	博士(理学)	1.04	H 5年度
地球惑星科学専攻 (M)	2	99	—	198	修士(理学)	0.73	H12年度
地球惑星科学専攻 (D)	3	52	—	157	博士(理学)	0.56	H12年度
化学専攻 (M)	2	72	—	144	修士(理学)	0.87	H 4年度
化学専攻 (D)	3	26	—	78	博士(理学)	0.89	H 4年度
生物化学専攻 (M)	2	—	—	—	修士(理学)	—	H 4年度
生物化学専攻 (D)	3	—	—	—	博士(理学)	—	H 4年度
生物科学専攻 (M)	2	—	—	—	修士(理学)	—	H 7年度
生物科学専攻 (D)	3	—	—	—	博士(理学)	—	H 7年度

平成27年度より学生募集停止

平成26年度より学生募集停止

生物科学専攻 (M)	2	84	—	168	修士 (理学)	0.91	H 26年度	東京都文京区 本郷7-3-1	
生物科学専攻 (D)	3	44	—	132	博士 (理学)	0.88	H 26年度		
工学系研究科									
社会基盤学専攻 (M)	2	52	—	104	修士 (工学)	1.55	H 8年度	東京都文京区 本郷7-3-1	
社会基盤学専攻 (D)	3	24	—	72	博士 (工学)	0.95	H 8年度		
建築学専攻 (M)	2	42	—	84	修士 (工学)	1.90	H 4年度		
建築学専攻 (D)	3	16	—	48	博士 (工学)	1.35	H 4年度		
都市工学専攻 (M)	2	37	—	74	修士 (工学)	1.25	H 4年度		
都市工学専攻 (D)	3	11	—	33	博士 (工学)	1.05	H 4年度		
機械工学専攻 (M)	2	52	—	104	修士 (工学)	1.79	H21年度		
機械工学専攻 (D)	3	25	—	75	博士 (工学)	0.69	H21年度		
精密工学専攻 (M)	2	27	—	54	修士 (工学)	1.99	H 4年度		
精密工学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (工学)	1.02	H 4年度		
システム創成学専攻 (M)	2	45	—	90	修士 (工学)	1.68	H20年度		
システム創成学専攻 (D)	3	19	—	57	博士 (工学)	0.82	H20年度		
航空宇宙工学専攻 (M)	2	37	—	74	修士 (工学)	1.59	H 5年度		
航空宇宙工学専攻 (D)	3	18	—	54	博士 (工学)	0.77	H 5年度		
電気系工学専攻 (M)	2	70	—	140	修士 (工学)	1.37	H20年度		
電気系工学専攻 (D)	3	32	—	96	博士 (工学)	1.02	H20年度		
物理工学専攻 (M)	2	42	—	84	修士 (工学)	1.32	H 5年度		
物理工学専攻 (D)	3	19	—	57	博士 (工学)	1.26	H 5年度		
マテリアル工学専攻 (M)	2	45	—	90	修士 (工学)	1.18	H14年度		
マテリアル工学専攻 (D)	3	20	—	60	博士 (工学)	0.71	H14年度		
応用化学専攻 (M)	2	33	—	66	修士 (工学)	1.39	H 6年度		
応用化学専攻 (D)	3	13	—	39	博士 (工学)	0.76	H 6年度		
化学システム工学専攻 (M)	2	28	—	56	修士 (工学)	1.49	H 6年度		
化学システム工学専攻 (D)	3	13	—	39	博士 (工学)	0.79	H 6年度		
化学生命工学専攻 (M)	2	32	—	64	修士 (工学)	1.56	H 6年度		
化学生命工学専攻 (D)	3	13	—	39	博士 (工学)	1.22	H 6年度		
先端学際工学専攻 (D)	3	46	—	138	博士 (工学)、 博士 (学術)	0.38	H 4年度		
原子力国際専攻 (M)	2	22	—	44	修士 (工学)	1.36	H17年度		
原子力国際専攻 (D)	3	11	—	33	博士 (工学)	0.84	H17年度		
バイオエンジニアリング専攻 (M)	2	34	—	68	修士 (工学)	0.98	H18年度		
バイオエンジニアリング専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (工学)	1.22	H18年度		
技術経営戦略学専攻 (M)	2	21	—	42	修士 (工学)	1.49	H18年度		
技術経営戦略学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (工学)	1.41	H18年度		
農学生命科学研究科									
生産・環境生物学専攻 (M)	2	28	—	56	修士 (農学)	1.10	H 7年度	東京都文京区 弥生1-1-1	
生産・環境生物学専攻 (D)	3	13	—	39	博士 (農学)	0.61	H 7年度		
応用生命化学専攻 (M)	2	34	—	68	修士 (農学)	1.82	H 6年度		
応用生命化学専攻 (D)	3	16	—	48	博士 (農学)	0.97	H 6年度		
応用生命工学専攻 (M)	2	43	—	86	修士 (農学)	0.96	H 6年度		
応用生命工学専攻 (D)	3	20	—	60	博士 (農学)	0.81	H 6年度		
森林科学専攻 (M)	2	20	—	40	修士 (農学)	0.57	H 7年度		
森林科学専攻 (D)	3	10	—	30	博士 (農学)	0.73	H 7年度		
水圏生物学専攻 (M)	2	30	—	60	修士 (農学)	1.03	H 7年度		
水圏生物学専攻 (D)	3	15	—	45	博士 (農学)	0.84	H 7年度		
農業・資源経済学専攻 (M)	2	17	—	34	修士 (農学)	0.67	H 8年度		
農業・資源経済学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (農学)	0.33	H 8年度		
生物・環境工学専攻 (M)	2	17	—	34	修士 (農学)	0.73	H 8年度		
生物・環境工学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (農学)	0.49	H 8年度		
生物材料科学専攻 (M)	2	17	—	34	修士 (農学)	1.14	H 8年度		
生物材料科学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (農学)	1.49	H 8年度		
農学国際専攻 (M)	2	43	—	86	修士 (農学)	0.61	H 9年度		
農学国際専攻 (D)	3	19	—	57	博士 (農学)	0.52	H 9年度		
生圏システム学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (農学)	0.70	H12年度		
生圏システム学専攻 (D)	3	18	—	54	博士 (農学)	0.18	H12年度		
応用動物科学専攻 (M)	2	19	—	38	修士 (農学)	0.84	H 6年度		
応用動物科学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (農学)	0.79	H 6年度		
獣医学専攻 (D)	4	13	—	52	博士 (獣医学)	1.20	H 6年度		
医学系研究科									
分子細胞生物学専攻 (D)	4	19	—	76	博士 (医学)	0.37	H 9年度		東京都文京区 本郷7-3-1
機能生物学専攻 (D)	4	14	—	56	博士 (医学)	0.44	H 9年度		
病因・病理学専攻 (D)	4	33	—	132	博士 (医学)	0.63	H 7年度		
生体物理医学専攻 (D)	4	17	—	68	博士 (医学)	0.71	H 9年度		
脳神経医学専攻 (D)	4	21	—	84	博士 (医学)	0.94	H 9年度		
社会医学専攻 (D)	4	14	—	56	博士 (医学)	0.92	H 7年度		
内科学専攻 (D)	4	36	—	144	博士 (医学)	1.70	H 8年度		
生殖・発達・加齢医学専攻 (D)	4	16	—	64	博士 (医学)	1.38	H 7年度		
外科学専攻 (D)	4	40	—	160	博士 (医学)	1.32	H 7年度		
健康科学・看護学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (保健学)	0.82	H 8年度		
健康科学・看護学専攻 (D)	3	25	—	75	博士 (保健学)	0.72	H 8年度		
国際保健学専攻 (M)	2	21	—	42	修士 (保健学)	0.97	H 8年度		
国際保健学専攻 (D)	3	9	—	27	博士 (保健学)	0.99	H 8年度		
医科学専攻 (M)	2	20	—	40	修士 (医科学)	1.17	H11年度		
薬学系研究科									
薬科学専攻 (M)	2	100	—	200	修士 (薬科学)	0.92	H22年度	東京都文京区 本郷7-3-1	
薬科学専攻 (D)	3	50	—	150	博士 (薬科学)	0.94	H24年度		
薬学専攻 (D)	4	10	—	40	博士 (薬学)	0.35	H24年度		

数理科学研究科									東京都目黒区	
数理科学専攻 (M)	2	53	—	106	修士 (数理科学)	0.78	H 4年度		駒場 3-8-1	
数理科学専攻 (D)	3	32	—	96	博士 (数理科学)	0.98	H 4年度			
新領域創成科学研究科									千葉県柏市	
物質系専攻 (M)	2	38	—	76	修士 (科学)	1.49	H11年度		柏の葉 5-1-5	
物質系専攻 (D)	3	18	—	54	博士 (科学)	1.01	H11年度			
先端エネルギー工学専攻 (M)	2	24	—	48	修士 (科学)	1.49	H10年度			
先端エネルギー工学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (科学)	0.49	H10年度			
複雑理工学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (科学)	1.34	H10年度			
複雑理工学専攻 (D)	3	11	—	33	博士 (科学)	0.84	H10年度			
先端生命科学専攻 (M)	2	54	—	108	修士 (生命科学)	0.91	H10年度			
先端生命科学専攻 (D)	3	23	—	69	博士 (生命科学)	0.38	H10年度			
メディカル情報生命専攻 (M)	2	53	—	106	修士 (科学)、 修士 (医科学)	1.19	H27年度			
メディカル情報生命専攻 (D)	3	24	—	48	博士 (科学)、 博士 (医科学)	1.31	H27年度			
メディカルゲノム専攻 (M)	2	—	—	—	修士 (生命科学)、 修士 (科学)	—	H16年度			平成27年度より学生募集停止
メディカルゲノム専攻 (D)	3	—	—	—	博士 (生命科学)、 博士 (科学)	—	H16年度			
自然環境学専攻 (M)	2	46	—	92	修士 (環境学)、 修士 (サステイナビリティ学)	0.65	H18年度			
自然環境学専攻 (D)	3	20	—	60	博士 (環境学)	0.90	H18年度			
海洋技術環境学専攻 (M)	2	18	—	36	修士 (環境学)	1.21	H20年度			
海洋技術環境学専攻 (D)	3	7	—	21	博士 (環境学)	0.42	H20年度			
環境システム学専攻 (M)	2	18	—	36	修士 (環境学)、 修士 (サステイナビリティ学)	1.52	H18年度			
環境システム学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (環境学)	0.74	H18年度			
人間環境学専攻 (M)	2	38	—	76	修士 (環境学)、 修士 (科学)、 修士 (サステイナビリティ学)	0.95	H18年度			
人間環境学専攻 (D)	3	16	—	48	博士 (環境学)、 博士 (科学)	0.58	H18年度			
社会文化環境学専攻 (M)	2	32	—	64	修士 (環境学)、 修士 (サステイナビリティ学)	1.06	H18年度			
社会文化環境学専攻 (D)	3	14	—	42	博士 (環境学)	0.33	H18年度			
国際協力学専攻 (M)	2	20	—	40	修士 (国際協力学)、 修士 (サステイナビリティ学)	1.20	H18年度			
国際協力学専攻 (D)	3	10	—	30	博士 (国際協力学)	0.36	H18年度			
情報生命科学専攻 (M)	2	—	—	—	修士 (科学)	—	H15年度			平成27年度より学生募集停止
情報生命科学専攻 (D)	3	—	—	—	博士 (科学)	—	H15年度			
情報理工学系研究科									東京都文京区	
コンピュータ科学専攻 (M)	2	27	—	54	修士 (情報理工学)	1.31	H13年度		本郷 7-3-1	
コンピュータ科学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (情報理工学)	0.66	H13年度			
数情報学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (情報理工学)	1.14	H13年度			
数情報学専攻 (D)	3	9	—	27	博士 (情報理工学)	0.55	H13年度			
システム情報学専攻 (M)	2	25	—	50	修士 (情報理工学)	1.16	H13年度			
システム情報学専攻 (D)	3	9	—	27	博士 (情報理工学)	0.47	H13年度			
電子情報学専攻 (M)	2	28	—	56	修士 (情報理工学)	1.69	H13年度			
電子情報学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (情報理工学)	1.10	H13年度			
知能機械情報学専攻 (M)	2	24	—	48	修士 (情報理工学)	1.81	H13年度			
知能機械情報学専攻 (D)	3	8	—	24	博士 (情報理工学)	1.45	H13年度			
創造情報学専攻 (M)	2	29	—	58	修士 (情報理工学)	1.10	H15年度			
創造情報学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (情報理工学)	0.41	H15年度			
学際情報学府									東京都文京区	
学際情報学専攻 (M)	2	100	—	200	修士 (学際情報学)、 修士 (社会情報学)	0.80	H12年度		本郷 7-3-1	
学際情報学専攻 (D)	3	44	—	132	博士 (学際情報学)、 博士 (社会情報学)	0.72	H12年度			
公共政策学教育部									東京都文京区	
国際公共政策学専攻 (D)	3	6	—	6	博士 (公共政策学)	0.00	H28年度		本郷 7-3-1	

専門職学位課程	年	人	年次	人	倍		
法学政治学研究科 法曹養成専攻（P）	2	230 （うち165）	—	710	0.92	H16年度	東京都文京区 本郷7-3-1
法学既修者	3	（うち65）	—				
法学未修者							
工学系研究科 原子力専攻（P）	1	15	—	15	0.93	H17年度	茨城県那珂郡東海村白 白根2-2-2
医学系研究科 公共健康医学専攻（P）	2	30 （うち20）	—	60	1.01	H19年度	東京都文京区 本郷7-3-1
標準修業年限2年コース	1	（うち10）	—				
標準修業年限1年コース							
公共政策学教育部 公共政策学専攻（P）	2	110	—	220	0.95	H16年度	東京都文京区 本郷7-3-1

- （注）・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
 - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<文学部 人文学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
(記入例)										
専	教授	○○○○ (○○)	平成25年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	◆◆◆◆ (○○)	平成26年4月	国際経済学	平成26年3月 ○○○教授辞任のため 平成26年度より担当者の 変更(26) 平成26年11月 AC教員審査済(27)
					兼任	講師	◇◇◇◇ (○○)	平成26年4月	日本経済概論	
					専	准教授	●●●● (○○)	平成26年10月	国際経済学 日本経済概論	
専	講師	△△△△ (○○)	平成26年4月	商法						……のため、就任が遅延 (26)
専	准教授	□□□□ (○○)	平成28年10月	金融論			後任未定			平成27年10月 □□□□准教授就任辞退(28) 「後任未定」平成28年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼任	教授	▲▲▲▲ (○○)	平成28年4月	○○○○論	平成28年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(28)

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈○○学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「○年○月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
66	30	2	17	115	61	33	5	30	129	66	30	2	17	115
(61)	(33)	(5)	(30)	(129)						[Δ5]	[+3]	[+3]	[+13]	[+14]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため就任辞退（26）				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため就任辞退（27）				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計（A）					後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	◎◎ ◎◎	必修	○○概論	①	……………のため辞任（26）				
			選択	◆◆基礎	②					
			必修	☆☆演習	③					
2	准教授	△△ △△	自由	××語	②	……………のため辞任（27）				
			必修	▲▲実習	③					
			必修	◇◇特論	①					
合計（C）					後任補充状況の集計（D）					
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）					後任補充状況の集計（B）+（D）					
辞任等した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
○○	人	必修	○○	科目	必修	○○	科目	必修	○○	科目
		選択	○○	科目	選択	○○	科目	選択	○○	科目
		自由	○○	科目	自由	○○	科目	自由	○○	科目
		計	○○	科目	計	○○	科目	計	○○	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)		〇〇意見	
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)		〇〇意見	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<文学部 人文学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位, 選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため, 必修科目 (1 科目・2 単位) を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 学生の修学環境を改善するため, 講義室, 自習室をそれぞれ〇部屋 (〇㎡) 増やすとともに, 図書も〇〇冊増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し, それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については, 当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) c 委員会の審議事項等 ② 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況 (教員の参加状況含む) d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況, 方法等
--

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については, 本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>.....</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期</p> <p>記入例）</p> <ul style="list-style-type: none">・平成28年5月1日 公表 <p>b 公表方法</p> <p>記入例）</p> <ul style="list-style-type: none">・自己点検・評価報告書を発行し、近隣企業（〇〇社）及び希望があった学生（〇〇名）に各1冊を配布・大学ホームページ上に公開予定（平成28年8月末を予定） <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>記入例）</p> <ul style="list-style-type: none">・平成28年度に評価機関（〇〇〇〇〇〇）の評価を受けるべく、学内で検討中
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年 3月末日)</p>
